



1. 気象概況 (中野市長丘地区気象ロボット観測データによる)

月間	旬別		中旬		下旬		月間		コメント
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	
平均気温 (°C)	18.9	18.5	18.1	19.8	20.9	21.4	19.3	19.9	月間平年比-0.6°C (低)
降水量 (mm)	58.5	13.2	15.5	29.6	94.0	44.3	168.0	87.1	月間平年比 193% (極多)
日照量 (h)	57.1	68.6	59.9	55.8	41.3	55.2	117.0	139.6	月間平年比 65% (少)

6月気象特記 \*最高 30.9°C (6/26) 真夏日 3 夏日 14 強風 13.3m/s (6/15) 降雨 33.0 mm (6/21) 6/7 梅雨入り (昨年+1日)

☐ 上旬 (平年比) : 気温 (並) +0.4°C、降水量 443% (極多)、日照量 83% (少)

◆ 降霜 : 4/28 -1.6°C 5/8 -1.3°C

☐ 中旬 (平年比) : 気温 (低) -1.7°C、降水量 52% (小)、日照量 107% (並)

☐ 下旬 (平年比) : 気温 (低) -0.5°C、降水量 212% (極多)、日照量 75% (少)

2. 生産の経過・病虫害発生状況・今後の対策

【ハウス】

- ① ぶどう : パープル (継続)、シャイン (継続) 出荷中。引き続き有核巨峰出荷開始予定。
- ② サクランボ : 35 棟。出荷最盛期は 5 月中旬。高温によるウルミ果、降雨による裂果発生。面積減のあり最終出荷量 10.8t
- ③ もも : 1 棟。初出荷 5/1。

【生産特記】

- ① 生産基盤 (推定) : ぶどう 350ha・りんご 150ha・もも 88ha・和梨 15ha・西洋梨 7ha・桜桃 11ha
- ② 凍害 (枯死) : もも等で発生中。発生程度は昨年より少ない模様。
- ③ 野そ被害 : 3 月初旬から被害が目立つ。苗木の食害等の被害程度は大
- ④ ぶどう : 巨峰 (南部) 6/2、巨峰 (北部) 6/5、シャイン M (南部) 6/7、シャイン M (北部) 6/10 \*昨年比+3
- ⑤ ぶどう : ストマイ液剤散布 : 満開予定の 14 日前から散布可能。
- ⑥ 柿開花 5/29 頃・キウイ開花 F6/1 頃 \*柿の花芽着生が少ない模様。
- ⑦ 満開 : プラム 4/20 (確定) もも 4/24 (確定) なし 4/30 (確定) ふじ 5/4 (確定) \*昨年比+7 程度。H29 (平年) 並み。
- ⑧ 収穫開始 : 佐藤錦 6/15、大石 6/30、白鳳系 8/3、あかつき 8/8、なつっこ 8/12、川中島 8/25、南水 9/20、ラフ 9/27 \*昨年比+7
- ⑨ 露地サクランボ : 高砂中心に花器異常散見。着果量への影響あり。特に開花期の早い園地・品種、下枝に被害多い。
- ⑩ 結実状況 : もも⇒良好 (川中島は一部不良) 南水⇒不良 露地桜桃⇒一部不良 ふじ⇒やや不良～不良
- ⑪ 結実率 : ふじ平均 60.8% (やや不良・5月) 南水 49% (不良・6月) \*JA 調査
- ⑫ 降霜被害 (4/28・5/8) : りんごサビ多発 (全域) 南水結実不良&サビ (全域) もも下枝結実不良 ぶどう芽枯死他
- ⑬ 肥大調査 (6/15 現在・前年比) : ふじ 104% (縦) 川白 105% 南水 85% ラフ 120%
- ⑭ その他 : 5 月中旬からもも等で苦土・マンガン欠乏症状が散見中。症状がひどい場合は葉面散布の実施必要。

【病虫害】

- ① 腐らん病対策 : 全域で被害大。病斑部の削り取りを進め梅雨期間の感染拡大防止対策を早急に講じる。
- ② 黒星病 : 5/14・21 降雨により感染。5 月末から新梢葉・果実被害発生。6/7・10 の多雨で二次感染⇒新梢先端葉・果実に被害発生
- ③ New 黒星病実害率 (6/19 現在) : 1.27% ⇒ 過去 3 年では最も少ない。 \*H28 : 甚発 H29 多発 H30 中発 R1 小発
- ④ うどんこ病対策 : 芽しぶ (被害枝) 発生遅い。被害は昨年より少ない。
- ⑤ せん孔細菌病対策 : 開花期から枝病斑が発生。5 月中旬、葉病斑を確認 ⇒ 6 月上旬、果実病斑を確認。
- ⑥ 黒とう病対策 : シャイン M 等の発生は昨年より少ない見込み。
- ⑦ アブラムシ類 : 5 月末～発生 (全品目)。6 月に入り新葉を中心に被害拡大中。
- ⑧ キンモンホソガ : 5 月末～発生。被害程度 (葉) は多。多発園は 6 月下旬・7 月下旬・8 月末の発生時期に専用防除必要。
- ⑨ カメムシ : 5 月に露地ぶどう・りんご・もも等に被害 (食害) あり。8 月の発生・被害も心配される。専用防除必要。
- ⑩ ハダニ類対策 : 主に梅雨明け後の急増 (高密度化) が心配される。7/20 前後に散布を実施する。

2019 果樹の収穫開始期と生産量

- 満開期は H29 並み。5 月の高温で遅れていた生育進む。
- 収穫開始期は昨年比 3～5 日程度の遅れ見込み。降霜の影響あり ⇒ 生産量少な目・玉サイズ大きめ・出荷時期遅め

品目名	品種名	収穫開始期	生産量・作柄
りんご	つがる	8/23～ ピーク 9/2 頃	結実良好であるが、面積減もあり生産量は昨年比 90%見込み。
	秋映	10/1～ ピーク 10/11 頃	結実良好。生産面積減。胴サビ発生。生産量は昨年比 95%見込み。
	スイート	10/10～ ピーク 10/22 頃	結実にバラツキあり。生産量は昨年比 100%見込み。
	ゴールド	10/15～ ピーク 10/25 頃	結実良好。生産量は昨年比 100%見込み。
	ふじ	11/5～ ピーク 11/22 頃	不良。面積減。生産量は昨年比 85%見込み。
	ぐんま名月	11/5～ ピーク 11/15 頃	結実良好。自然増あり。
もも	あかつき	8/5～ ピーク 8/10 頃	結実良好。生産量は昨年比 105%見込み。
	なつっこ	8/15～ ピーク 8/20 過ぎ	結実良好。生産量は昨年比 105%見込み。
	川中島白桃	8/25～ ピーク 9月初旬	結実不良。生産量は昨年比 90%見込み。
	黄金桃	8/27～ ピーク 9月初旬	せん孔細菌病散見。生産量は昨年比 100%見込み。
ナシ	南水	9/17～ ピーク 9/24 頃	結実不良。面積減。生産量は昨年比 80%見込み。
	ラフランス	9/27～ 出荷最短 10/5～	結実良好。面積減。生産量は昨年比 90%見込み。
ぶどう	ナガノパープル	9/1～	裂果心配される。
	種なし巨峰	9/1～	食味重視収穫。
	シャイン M	9/15～ ピーク 9月末～	面積増。食味重視収穫。黒とう病発生は少ない。
	有核巨峰	9/7～	面積減。

撮影：JA 園芸技術員スマホ 2019 \*何か被害ありましたら「LINE」で即送信ください。迅速対応します。

